

令和 6 年度第 3 回三重県がん検診精度管理検討委員会概要

開催日時：令和 7 年 3 月 1 7 日（月）19：00～19：30

開催方法：Zoom Meetings

議事内容

1 がん検診精密検査医療機関登録制度について

① 県から説明

- ・新たに 1 医療機関（胃がん 1、大腸がん 1）から登録申請があった。

② 決定事項

- ・申請のあった医療機関の登録を承認。

2 がん検診精度管理調査（集団検診実施機関）の実施について

① 県から説明

- ・例年同様、集団検診実施機関に対し、がん検診精度管理調査を実施する。
- ・調査票は、第 2 回委員会で提案のあった内容や第 1 回委員会で審議したプロセス指標についての意見を反映しているが、大きな変更は無い。

② 決定事項

- ・県の提案のとおり調査を実施。

3 その他

（1）がん対策推進計画の進捗について

① 県からの説明

- ・年齢調整死亡率、年齢調整罹患率は、三重県全国の男女とも減少傾向である。
- ・市町のがん検診受診率は、すべてのがん種について全国に比べて高く推移。
- ・直近の精密検査受診率は、胃がん検診（内視鏡）以外は、全国より低い状況。特に、令和 3 年度の乳がん、子宮頸がん、肺がんは令和 2 年度と比べて大幅に減少している。
- ・がん患者の在宅死亡割合は、全国と比べると高い。

② 主な意見

- ・大腸がん精検受診率が低い要因については、大腸内視鏡検査や CT 検査を実施できる医療機関が限定的であり、保険点数、人件費等の課題が考えられる。

(2) 各市町におけるがん検診の実施状況について

① 県からの説明

- ・令和5年度実施状況の報告。
- ・子宮頸がん検診について、HPV 検査単独法の導入を予定している市町は現時点では把握していない。

② 主な意見

- ・HPV ワクチンの接種率や細胞診の受診率が諸外国の状況と異なり低い
ため、HPV 検査単独法の導入には様々な意見があるところ。